

2012年4月度役員会議事録

日時：2012年4月11日(水)18:00～

場所：サンピアセリーズ

参加者：原田、秋友、横山、南、岡林

議題

1. 平成23年度会計について

横山氏より、平成23年度の会計報告がり、監査の平田氏および今井氏の了承も得ている。

2. 年会費について

4月中に全会員にメールで通知し、入金をしてもらうこととした。

3. 平成24年度会員名簿について

原田会長より、JCIから診断士登録名簿が送られてきた。本県の新規登録者は1名、未登録者が2名である。未登録者については、更新講習に参加できなかったことが理由であり、本診断士会を退会する意思は無いとのことであり、年会費を納めることで継続することとなった。新規登録者への連絡は南氏が行う。

4. JCDより依頼案件について

4.1 平成23年度活動報告について

議事録および、HP等の活動報告を取りまとめ報告することとした。(原田会長作成)

4.2 平成23年度会計報告について

1. の通り報告する。

4.3 平成24年度活動計画について

・ 第3回コンクリート技術研修会開催

時期7月下旬～8月

内容：1. 東京スカイツリーの建設概要とコンクリート技術/大林組 神代泰道氏(主任研究員)

2.コンクリート構造物のひび割れ抑制対策/徳山高専 田村隆弘教授

3. コンクリート診断報告等

・ 平成24年度総会

時期：6月の第1、3および4の土曜日

場所：高知パシフィックホテル

時間：14：00～20：00程度(研修会および懇親会含)

勉強会の内容：

1. 下水道処理施設におけるコンクリート構造物の劣化メカニズムと現状/曾我英介氏(当会会員)

2. コンクリート診断事例報告および検討(ディスカッション)

※総会の日時は、技術顧問(島教授、横井准教授)に連絡し、スケジュール調整

4.4 その他

技術研修会への参加人数増加に対する検討において、県および市町村の技術者の参加を要請したい。それに関しては、当会と自治体との共働意識の構築が重要であり環境整備が必要とのことである。県技術公社への働きかけ等を今後検討することとした。

5. その他

5.1 コンクリート診断のフォーマットについて

各職場において、診断業務を行っていると思います。他の診断士会等との情報交換として、診断報酬の適正化において、一定の診断技術の確立が必要、そのためには各地区の診断報告書のフォーマットがあるのが望ましいとのことである。

診断内容および技術力は各社の企業努力であり、詳細なフォーマットの統一は難しい(本会で業務を請合うのであればOK)との意見もあったが、標準的な調査程度のフォーマットなら作成可能を思われる。この件に関しては継続審議とする。

5.2 コンクリート診断士受験対策

本会としての具体的な対策は現状では出来ていない。原田会長の会社において本年度の受験対策を実施する(社内職員対象)旨の説明が行われた。

2012年4月13日  
文責 広報 岡林